



より良い教育環境を整備

「みらい平中学校」を建設 図 学校総務課

みらい平地区は、つくばエクスプレスの沿線開発などにより、多くの子育て世帯の移住が集中しています。今後も生徒数の増加が見込まれていることから、より良い教育環境を整備するため、みらい平地区に新しく「みらい平中学校」を建設しています（令和9年4月開校予定）。

制服や学校生活に関することなど、学校運営に必要な項目は、保護者代表と教員で構成された「開校準備委員会」で検討を進めています。



インタラクティブな授業を展開

全小中学校へ

自立式電子黒板を配備 図 教育指導課

令和7年度、陽光台小学校と富士見ヶ丘小学校に75台の自立式電子黒板を配備しました。これにより、市内全小中学校への配備が完了しました。

自立式電子黒板は、複数人が同時に書き込めるほか、タブレット画面を最大6台同時に表示することが可能。さまざまな機能を利用して、対話的・協働的な授業を展開できます。



暑い夏でも安全で快適に

中学校体育館に

空調設備を導入 図 学校総務課

近年の猛暑の影響で、体育館の中は高温になることが多く、活動が制限されることがあります。学校の体育館は、体育の授業や部活動で頻繁に利用されているほか、災害時の避難所に指定しています。

まずは、部活動などでよく利用される中学校の体育館から優先的に空調設備の導入を進め、令和9年度を目標に、市内全中学校の体育館で空調設備が利用できるよう取り組みます。